

宮津市定例記者会見

令和8年4月23日（木）午後2時～

宮津市役所応接室

【内 容】

1. ネルソン市との姉妹都市提携 50 周年記念事業
2. 移住者数、世帯数ともに過去最多を更新 令和7年度 宮津市移住者実績
3. 4月29日(水・祝) 府中地区グリーンスローモビリティ「^{ア マ ループ}愛称:ama-loop」
本格運行開始!!
4. 市民と市長の座談会を開催します
5. 動画「カール・ヴァルザーが魅了された宮津」を製作しました！
6. 「アーティスト・イン・レジデンス」を開催します！！（再）
7. 今後の行事予定
◆イベント情報
 - ・元伊勢籠神社の「葵祭」4月24日（金）
 - ・第58回由良ヶ嶽登山 4月29日（水・祝）※雨天延期5月3日（日・祝）
 - ・天橋立パーク&クルーズ（観光船臨時便の運航）
 - ・こどもの読書週間行事「おはなし会スペシャル2026」5月9日（土）
 - ・宮津祭 5月13日（水）・14日（木）・15日（金）

次回予定 5月21日（木）午後1時～宮津市役所応接室

未来へ、橋をつなごう **澄みたいまち** みやづ

令和8年4月23日

ネルソン市との姉妹都市提携 50 周年記念事業

～ 姉妹都市提携 50 周年を記念してネルソン市長が来訪～

宮津市は、国際感覚豊かな人材の育成を目的とし、学生訪問団の派遣等の姉妹都市交流を実施してきました。

今回、宮津市とニュージーランド・ネルソン市が、令和8年5月7日をもって姉妹都市提携 50 周年の節目を迎えることから、この周年を記念し、ネルソン市長をはじめとする訪問団が来訪されます。

日 時

・来訪期間 令和8年5月14日(木)～5月17日(日)

場 所

・宮津市役所等

内 容

- ・5/14 (木) 市役所訪問、小学校施設視察
- ・5/15 (金) 高等学校施設視察、宮津祭り見学
- ・5/16 (土) 日本文化体験、天橋立観光、祝賀レセプション
- ・5/17 (日) 移動日

その他

- ・訪問団予定者
ニック・スミス ネルソン市長、市長夫人、
ネルソン市議、市議夫人、
ネルソン市姉妹都市協会員2名 (計6名)

【担当者のコメント】

ネルソン市をはじめ、多様な国際交流に熱心に取り組まれている方々とともに、この訪問団を迎え入れ、次の10年間につながるよう交流を深めていきたいと考えております。

新規

移住者数、世帯数ともに過去最多を更新

～ 令和7年度 宮津市移住者実績について ～

宮津市では、「選ばれるまち“みやづ”」に向けて、『新たな人の流れの創出』『住環境、子育て環境、教育環境の充実』『魅力ある働く場づくり』など総合的な移住定住対策等を強力に推し進め、本市への移住・定住の促進を図っています。令和7年度の移住者実績について、移住者数、世帯数ともに過去最多を更新しましたので、お知らせします。

1 令和7年度の移住者実績

31世帯 52人（うち男性 30人、女性 22人）

【令和7年度の特徴】

○ Uターン者

移住者のうちUターン者は、6人となり、昨年度実績2人から増加した。

○ 子育て世帯・若者世帯の増加

子育て世帯向けの「すまいリフォーム支援」や「空家バンク改修支援」制度の活用により、子育て世帯の移住者が7世帯 23人（R6実績 ゼロ）となった。
また、40代までの移住者が3/4を占めており、着実に若い世帯の移住が増加した。

○ 空き家バンクの活用促進

市協定宅建事業者と連携した空き家バンク物件の充実により、空き家バンクの活用が10世帯 23人（R6実績 2世帯 2人）の移住につながり、昨年度から増加した。

○ 地域連携・官民連携による移住者の受入れ体制強化

移住総合相談窓口「みやづ移住コンシェルジュ」と各地域の移住窓口「みやづ暮らしナビゲーター」との官民連携による移住者の受入体制を充実した。

2 移居前居住地

前住所地	移住者数	移住者数割合
関西圏	13世帯 16人	30.7%
京都府内(近隣市町除く)	8世帯 14人	26.9%
近隣市町(京都府北部7市町)	5世帯 11人	21.2%
関西圏外(東京都、千葉県等)	5世帯 11人	21.2%
計	31世帯 52人	100.0%

3 移住者の年代

年代	移住者数	割合
10代未満	8人	15.4%
10代	2人	3.8%
20代	14人	26.9%
30代	12人	23.1%
40代	5人	9.6%
50代	2人	3.8%
60代	8人	15.4%
70代以上	1人	2.0%
計	52人	100.0%

40代以下 41人
(約78.8%)

4 これまでの移住実績

年度	実績	年度	実績
H23	1世帯 2人	H30	12世帯 28人
H24	1世帯 2人	R1	14世帯 32人
H25	13世帯 33人	R2	11世帯 23人
H26	14世帯 26人	R3	12世帯 23人
H27	18世帯 23人	R4	17世帯 23人
H28	16世帯 37人	R5	22世帯 31人
H29	25世帯 46人	R6	27世帯 32人
		R7	31世帯 52人

【担当者のコメント】

関係人口の創出拠点である前尾記念クロスワークセンターMIYAZUを拠点に、関係人口づくりから移住定住に向けた取組を進めるとともに、新婚世帯への住まい確保に係る支援や、子育て世帯への住まいリフォーム支援、空き家バンクの活用など、地域の皆さんや民間事業者と連携した移住者受入の取り組みにより、若者、子育て世帯の移住・定住につながることができました。

引き続き、「ライフステージに合わせた住まい確保支援」や「空き家を活用した住まい確保支援」など、多様なニーズに応じた施策を一体的に取り組み、若者や子育て世帯をはじめ、本市に移住・定住を希望する方をサポートし、「選ばれるまち“みやづ”」の取り組みを進めてまいります。

お問い合わせ先

企画財政部 / 移住定住・魅力発信課 / 移住定住促進係
TEL : 0772-45-1689

令和 8 年 4 月 23 日

4 月 29 日(水・祝) 府中地区グリーンスローモビリティ「愛称： アマ ループ ama-loop」 本格運行開始!!

本格運行の初日に運行開始式開催

府中地区において、新たな観光資源として期待される環境にやさしい次世代交通手段「グリーンスローモビリティ（愛称：アマ ループ ama-loop）」の本格運行を開始するとともに、運行開始式を同日に執り行います。

昨年度までの実証実験を経て、いよいよ「ama-loop」が走り出します。是非、エコ観光地づくりに向けた新しいモビリティを体感してください。

【運行内容】

運行開始日	・ 令和 8 年 4 月 29 日（水・祝）
運行エリア	・ 宮津市府中地区内
運行内容	・ 休日（土日祝）：周回シャトル運行 予約不要で地区内のスポットを定期巡回します。 ・ 平日：観光ガイドツアー運行（事前予約制） 地域の観光スポットを巡る体験を提供します。

【運行開始式】

日 時	・ 令和 8 年 4 月 29 日（水・祝） 9 時 30 分 開会
場 所	・ 府中地区公民館（宮津市字中野 678 番地）
内 容	・ 市長挨拶、記念撮影、見送り ※式終了後、一の宮棧橋まで試乗いただけます。

【担当者のコメント】

- ・ 府中地区において、令和 5 年度からの実証実験を経て、いよいよ本格運行が始まります。
- ・ 休日は便利なシャトル、平日は地域を深掘りするガイドツアー（事前予約制）として、府中地区の魅力を再発見できるモビリティをぜひお楽しみください。

※愛称「ama-loop」について（公募により決定）

天橋立「あま」の歴史（時間）と空間（場所）を巡る「ループ」の意味が込められています。

お問い合わせ先

産業経済部 / 商工観光課 / 観光係 TEL : 0772-45-1625

府中地区の周遊に！

グリーンスローモビリティ

が走ります

愛称：ama loop（あまるーぷ）

※グリーンスローモビリティ：時速20Km未満で公道を走ることができる電動車を活用した移動サービス



◆運行ルート等

土日祝日 周回シャトル（常時運行）



*運行ダイヤ

観光船着	グリーンスローモビリティ (ama loop)				観光船発
	一の宮棧橋	籠神社	眞名井神社	一の宮棧橋	
10:12	10:20	10:25	10:32	10:41	10:45
10:42	10:50	10:55	11:02	11:11	11:15
11:12	11:20	11:25	11:32	11:41	12:15
11:42	11:50	11:55	12:02	12:11	12:15
12:12					12:45
12:42					13:15
13:12	13:20	13:25	13:32	13:41	13:45
13:42	13:50	13:55	14:02	14:11	14:15
14:12	14:20	14:25	14:32	14:41	14:45
14:42	14:50	14:55	15:02	15:11	15:15
15:12					15:45
15:42					16:15

平日 観光ガイドツアー（予約時のみ運行）

ショートコース：一の宮棧橋・籠神社・眞名井神社を巡る約1時間のガイドツアー

ロングコース：一の宮棧橋・籠神社・眞名井神社・天橋立ワイナリー等を巡る約2時間のガイドツアー

◆利用方法等

周回シャトル（土日祝日）	各停留所から乗車してください。 乗車時に運賃500円/人をお支払いください。（現金のみ）
観光ガイドツアー（平日）	予約時に乗車時間等を調整してください。（希望日の5日前までに要予約） 乗車時に運賃（ショートコース3,000円/人、ロングコース5,000円/人をお支払いください。（現金のみ）

【お問い合わせ】

実施者 宮津市産業経済部商工観光課 0772-45-1625
運行管理者 天橋立観光協会 0772-22-8030

令和8年4月23日

市民と市長の座談会を開催します

～ 共に創る みんなが活躍する 豊かなまち“みやづ”へ～

本市では、第7次宮津市総合計画の下、「みんなが活躍する豊かなまち“みやづ”」「選ばれるまち“みやづ”」を目指し、各種取組を推進しているところです。

こうした中、市民の皆様の多様な声を聴き、対話を深め、第7次宮津市総合計画を「共創」により進めていくため、今般、市民の皆様との座談会を開催します。

開催日時・場所

北部地域 日時：令和8年4月30日（木） 19：00～21：00（予定）

会場：府中地区公民館（宮津市字中野 678 番地）

南部地域 日時：令和8年5月1日（金） 19：00～21：00（予定）

会場：宮津市福祉・教育総合プラザ 第1コミュニティルーム

内 容

「地域の将来を考える」

○市長から市の取組について説明

- ・第7次宮津市総合計画の進め方について
- ・新庁舎整備の詳細な検討にあたって

○意見交換

その他

【市出席者】

市長、副市長、総務部長、庁舎整備推進監、企画財政部長、
企画課長、企画課担当

【担当者のコメント】

総合計画で掲げる将来像「共に創る みんなが活躍する 豊かなまち“みやづ”」の実現に向けた5つの視点の一つである「市民協働」を大切にして、市長が地域に出向き、市民の皆様が多様な声をお聴きし、対話を深めながら、「共創」によるまちづくりを進めます。

令和8年4月23日

動画「カール・ヴァルザーが魅了された宮津」を製作しました！

～東京・大阪のヴァルザー展での上映のほか、市HPでも公開します～

東京ステーションギャラリーにおいて、4/18（土）よりスイス絵画の異才、「カール・ヴァルザー展」が始まりました。画家ヴァルザーの力量を示す秀作に加え、明治時代の宮津を描いた絵画も出展されます。ついては、今年度宮津市でもサテライト事業として「ケラーマンとヴァルザーが愛したMIYAZUプログラム」として、各種の普及啓発・情報発信の事業を展開していく予定です。

その一環として、ヴァルザーと宮津のゆかりを紹介する動画を製作しました。この動画は市の公式チャンネル（Youtube）にアップするとともに、ヴァルザー展の会場でも上映されます。

動画の内容 等

◆動画タイトル

「カール・ヴァルザーが魅了された宮津」

◆公開開始日

令和8年4月18日（土）

◆動画の内容

明治41年（1908）、宮津滞在中に見学したであろう、宮津の風景や祭りの様子などを、今回出展の絵画作品を交えて、ヴァルザーが魅了された宮津の風情・情緒を、映像で解説します。



関連項目

◆「カール・ヴァルザー展」 会場・会期等 ※詳細は各館のHP参照

○東京ステーションギャラリー 4/18（土）～6/21（日） 10:00～18:00

https://www.ejrcf.or.jp/gallery/exhibition/202604_karl.html

○大阪中之島美術館 7/04（土）～9/27（日） 10:00～17:00

<https://nakka-art.jp/exhibition-post/karlwalsler-2026/>

※休館日 両館ともに月曜日（祝日の場合は翌日）

◆備考

展覧会開催に先立ち、4/17（金）、東京ステーションギャラリーにて内覧会、スイス大使公邸においてレセプションが開催され、多くの関係者とともに宮津市長も出席いたしました。

宮津市としては、本展示の開催を心から喜ぶと同時に応援し、当地においても先にお知らせした「スイス人AIR事業」のほか、展示関係者の協力もいただきながら、シンポジウム等のサテライト事業を実施してまいります。（詳細は決まり次第お伝えします）

【担当者のコメント】

「ヴァルザー展」始まりました！この機会に多くの市民等が展覧会場を訪れて、また本動画をご覧いただいて、ヴァルザーの愛した明治の宮津の風情と情緒に触れていただけたら幸いです。

お問い合わせ先

教育委員会 / 社会教育課 / 社会教育係（文化財保護担当）
TEL : 0772-45-1642

令和8年4月23日（再）

「アーティスト・イン・レジデンス」を開催します！

～スイス人の芸術家が、ケラーマン、ヴァルザーの足跡をたどります～

明治41年（1908）、ドイツ人作家のベルンハルト・ケラーマンと、スイス人画家のカール・ヴァルザーが宮津を訪れ、近代宮津の姿を生き生きと描き出しました。本年度、東京ステーションギャラリー、大阪中之島美術館において日本初となる「カール・ヴァルザー展」が開催され、宮津を描いた絵画が展覧されます。地元でも関連事業として「ケラーマンとヴァルザーが愛したMIYAZUプログラム」を展開し、ケラーマン、ヴァルザーの視点から宮津の魅力を探っていきます。

本事業は、3名のスイス人の芸術家が宮津に滞在し、ケラーマン、ヴァルザーの足跡をたどりながら、作品制作を行います。市民との交流事業も開催します。関連事業の周知や取材をお願いいたします。

滞在期間と芸術家

◆滞在期間

4月20日（月）～5月3日（日）

◆芸術家

ドミニク・ウルドリ（写真家）

アルミン・ゼンサー（詩人）

クリスチーネ・プファマッター（作家）

関連事業

（1）まちなかウォーク&文化交流会

◆開催日：4月26日（日） ◆参加費：無料（申込不要／先着30名）

【第1部 まちなかウォーク】時間：13時～14時30分 集合：道の駅 海の京都 宮津

【第2部 文化交流会】 時間：15時～17時 会場：旧三上家住宅

（2）活動発表会&Farewell Party（送別交流会）

◆開催日：5月3日（日） ◆会場：MIZUYA（宮津市字鶴賀2085）

【第1部 活動発表会】時間：16時～17時30分 参加費：無料（申込不要／先着30名）

【第2部 送別交流会】時間：18時～21時 参加費：5,000円（予約制）

※予約方法：MIZUYAに電話またはWebで（チラシの二次元コードから）予約

※（1）（2）の詳細は、別紙「チラシ」を参照。

【担当者のコメント】

制作される作品や、市民との交流事業を行うことで、外国人の視点を通して、宮津の新たな魅力を発見する機会にしたいと考えています。

お問い合わせ先

企画財政部 / 企画課 / 文化スポーツ振興係
TEL：0772-45-1718

vol.1

スイスの芸術家と歩く、 宮津のまち再発見。

参加費無料
先着 30 名

※カフェでの飲食は
各自実費負担が
必要です。

120 年前の芸術家が愛した風景を紐解く特別な 1 日

ケラーマンとヴァルザーの足跡を辿るまちあるきから、
旧三上家住宅にて、スイスの芸術家たちと文化交流会を行います。
一緒にまちを歩き、お互いを知って仲良くなりましょう！

【参加アーティスト（敬称略）】



ドミニク・ウルドリ
(写真家)



アルミン・ゼンサー
(詩人)



クリスチーネ・プファマッター
(作家)



奥田 修
(美術史家・企画者)

第1部 まちなかウォーク

集合場所：道の駅 海の京都 宮津

12:30 | 受付開始

13:00 | まちなかウォーク(約1時間半)

案内人：宮津市教育委員会

第2部 文化交流会 場所：旧三上家住宅

14:30 | 旧三上家着 カフェタイム(各自実費負担)

15:00 | ・Opening Music:

「音と言葉の展覧会」～現代版宮津節、他～

＜フルート：奥野英恵氏、朗読：井笹立子氏＞

・カール・ヴァルザー講座

＜奥田氏、ウルドリ氏＞

・音の響きを楽しむ詩の朗読

＜ゼンサー氏、プファマッター氏＞

・フリートーク ※通訳あり

17:00 | 閉会

2026年
4月26日
(日)

vol.2

宮津滞在。芸術家の眼差し。

活動報告 & Farewell Party

2週間の滞在を経て、見えてきた宮津の魅力

宮津での滞在制作を終える芸術家たち。
彼らのファインダーや心には、どんな宮津が映ったのでしょうか？
写真を通じた振り返りと、自由な対話、そして美味しい食事とお酒を囲んで。
これまでの繋がりをより深め、未来へ繋げるひとときを共に過ごしましょう。

第1部

予約不要・無料/先着30名

活動発表& フリートーク

「滞在の記憶：アーティストが見たMIYAZU」

時間 16:00 ~ 17:30 (受付15:30)

登壇者
ドミニク・ウルドリ氏
アルミン・ゼンサー氏
クリスチーネ・プファマッター氏
奥田 修氏

プログラム ※通訳あり

写真振り返り：ウルドリ氏が切り取った宮津の風景を見ながら、新たな気づきや魅力を語ります。

フリートーク：アーティストと参加者の垣根を超えた、自由な対話の時間。

総括：全体のまとめと、これからの展開について。

第2部

予約制・有料

Farewell Party (送別交流会)

「祝杯と交流：宮津の食を囲んで」

時間 18:00 ~ 21:00

Special Menu

DRINK: 飯尾醸造の元杜氏による
「日本酒飲み比べ&ペアリング」
他、ノンアルドリンクも多数

FOOD: 4月に復活した名店「カネマスの七輪焼き」
による、厳選メニュー

交流サポート

通訳スタッフのほか、英語サポートメンバーが数名参加します。
言葉の壁を気にせず、気さくに会話を楽しみましょう。

2026年
5月3日
(日)

会場 MIZUYA 〒626-0041 京都府宮津市鶴賀2085 TEL:0772-45-1734
MIZUYAとは：元公共施設を活用した民間のホテルです。地域の交流拠点としても活用されています。

料金 第1部:無料 / 第2部:5,000円
+追加オプションメニューあり
第2部からの参加もOKです!

ご予約は
こちらから →



プログラムについての問合せ 090-6201-0033 (担当:羽田野)

主催：宮津市・宮津市教育委員会 / 運営：(株)宮津町家再生ネットワーク

令和8年4月23日

今後の行事予定について

イベント情報

元伊勢籠神社の「葵祭」

京都府北部丹後では最古の祭礼と言われ、2,500年の歴史があります。五穀豊穰や無病息災を祈る伝統行事で、平安装束に身を包んだ行列や神事が行われ、地域の歴史と文化を今に伝える由緒ある祭礼です。

とき 令和8年4月24日（金）

ところ 元伊勢籠神社

問い合わせ 天橋立観光協会 TEL22-8030

第58回 由良ヶ嶽登山のご案内

由良地区公民館では毎年由良ヶ嶽登山を実施しています。由良地区以外の方も参加いただけます。

とき 令和8年4月29日（水・祝）

受付開始 午前8時00分 開会 午前8時30分

（雨天延期：令和7年5月3日（日・祝））

ところ 受付・集合場所・駐車場 はまの子グラウンド（旧由良小学校グラウンド）

問い合わせ 由良地区公民館 TEL26-0026

天橋立パーク&クルーズ（観光船臨時便の運航）

交通渋滞を緩和し、多くの観光客の皆様にご満足いただくために、また、海を活用した魅力を楽しんでいただくため、天橋立パーク&クルーズを実施します。

とき 5月2日（土）～5日（月・祝）の9：45～17：00の間、30分おきに運航

料金

・宮津栈橋から天橋立栈橋までの乗船料は、片道600円、往復1,000円 ※小児半額

・宮津栈橋から一の宮駅までの乗船料は、片道1,400円、往復2,200円 ※小児半額

・道の駅「海の京都・宮津」にある立体駐車場に駐車し、宮津栈橋から観光船を利用された方は、立体駐車場が終日無料

問い合わせ 天橋立観光協会 TEL22-8030

こどもの読書週間行事「おはなし会スペシャル2026」を開催

「子ども読書の日」である4月23日から5月12日まで「こどもの読書週間」です。より多くの子どもたちに本に親しんでもらうために、こどもの読書週間行事として「おはなし会スペシャル2026」を開催します。

とき 令和8年5月9日（土）午前10：30から午前11：30まで

ところ 宮津市福祉・教育総合プラザ3階 第1コミュニティルーム

内容 絵本の読み聞かせ、工作やお土産もあります

申込 不要

問い合わせ 宮津市立図書館 TEL22-2730

宮津祭

宮津祭は、江戸時代から続く伝統ある祭礼で、山王宮日吉神社と和貴宮神社の例祭です。神輿や太鼓、浮太鼓が市街地を巡行し、地域の繁栄と安全を祈願する賑やかな行事です。

とき 令和8年5月13日（水）・14日（木）・15日（金）

ところ 山王宮日吉神社、和貴宮神社、宮津市街地

問い合わせ 天橋立観光協会 TEL22-8030